

奥州市立 前沢中学校 まなびフェスト2022

通いたい学校 通わせたい学校 勤めたい学校

まなびフェスト項目 その1

地歴

地域・学校の歴史と伝統を活かす地域貢献

地域・学校の歴史を知り、伝統を活かした地域貢献活動を充実させ、自己有用感の向上を図る

生徒アンケート

80%

50%

① 生徒アンケート項目「日々の地域貢献活動として、『挨拶で地域の人へ元気を届ける』ことができたか」で積極肯定→80%以上 (R4)

② 生徒アンケート項目「地域と関わる取組や、ボランティア活動に参加している」で積極肯定 38% (R2) →39% (R3) →50%以上 (R4)

【関連キーワード】地域貢献、歴史、ボランティア、主体性、見通し、自己有用感、自己選択



まなびフェスト項目 その2

見通

非認知能力を育成する習慣づくり

日々の生活に見通しをもち、振り返りながら目標にむかう習慣を身につけるツールとして導入した「フォーサイト手帳」の更なる活用を図る

生徒アンケート

40%

25%

① 生徒アンケート項目「自分で1週間の予定を立てて生活・勉強している」で積極肯定 35% (R2) →37% (R3) →40%以上 (R4)

② 保護者アンケート項目「子どもは自分の時間を計画的に使っている」で積極肯定 15% (R2) →20% (R3) →25%以上 (R4)

【関連キーワード】見通し、振り返り、スケジュール管理、目標設定、非認知能力、メタ認知能力、自己調整力、バランスのとれた学習と部活動



まなびフェスト項目 その3

本物

本物に触れるカリキュラム

ICTも活用し、本物に触れる授業を通して学習意欲の喚起、将来の夢につなげる 教科、学年行事、全校各

① 本物に触れながら学ぶ授業を各教科年1回は行う。

② 本物に触れさせ、一人ひとりの学習意欲の喚起、将来

1回

の夢の刺激につながる機会（行事、総合等）各学年1回、全校1回は行う。

【関連キーワード】キャリア教育、教科横断的カリキュラム、外部人材活用、キャリアパスポート



まなびフェスト項目 その4

GIGA

GIGA スクール端末を活かした指導・蓄積・評価

GIGA スクール端末を活かして指導・蓄積・評価を行い、授業改善につなげる

活用型課題

2回

① レポート、新聞等の活用型課題を年2回は実施する。

② オンラインの活用推進として「確認テスト」「ドリル学習」各教科、学期内実施100%を目指す。

オンライン実施

100%

【関連キーワード】ICT、主体的な学び、学習と評価の一体化、ルーブリック評価、自己評価、自己調整、指導・蓄積・改善・評価



まなびフェスト項目 その5

制御

情報モラル学習と情報端末のフィルタリング

GIGA スクールに対応した『情報モラル学習』を確実にし、情報端末のフィルタリングの推進を図る

各学年または学級

1回

① 各学年または各学級、最低1回は、「情報モラル学習」を実施する

② 保護者アンケート項目「子どもが使う情報端末には、フィルタリングをかけている」で積極肯定 36% (R2) →47% (R3) →55%以上 (R4)

③ 保護者アンケート項目「子どもが情報端末を使う際のルールを話し合っている」で積極肯定 39% (R2) →50% (R3) →55%以上 (R4)

【関連キーワード】情報端末、メディア接触、情報モラル、SNS、フィルタリング、生活習慣

保護者アンケート

55%



『まなびフェスト』は重点項目に即した達成目標について、生徒の参加や家庭の協力・連携を図りながら達成を目指すものです！